

社会起業家ブログ –NPO法人夢検定協会

コロナ禍で、自分は何をすべきかと考え、夢の資格試験を立ち上げて、夢あふれる社会にしたいと思う。
大学院生をしながら、ソーシャルイノベーションに挑戦中！ #夢検定 #夢活 #資格試験 #NPO法人

<< チセヌプリスキー場は今シーズン営業休止となります | TOP | ANIEKY A GO GOのライブ >>

2013年09月20日

チセヌプリスキー場の今後の見通し

◆今後の見通し（個人的な見解）

今シーズンの営業休止は決定しましたが、町の努力により、状況はかなり好転（①）したと考えています。今後は町政懇談会等にて、町の考え方を町民に説明し、反対意見が多くなければ、来シーズン（②）からの再開に向けて動き出すのではないかと想定しています。

◆①状況が好転した点（H25.9.18総務文教常任委員会の委員長報告より）

- ・工事費のほぼ全額について過疎債が利用できる
- ・リフト更新により運行経費について相当な削減効果がある
- ・自衛隊からリフト使用料等の増額が期待できる

* 過疎債は法に基づく地方債。自治体は3割の負担で事業が可能。

◆②来シーズンという時期（H25.3.11町長答弁より）

Q.いずれ再開するとか、廃止するとか、最終判断がおそらく必要になってくると思います。どのくらいの年数をもって最終判断をするおつもりなのか？

A.置いて風化していくわけですが、劣化していくわけですが、それで手入れをしなければいけないということもありまして、やるとすれば、せいぜい延ばしても2年目にはやらなかったらいけないなど、このように考えているところでございます。

◆議会のスタンス

総務文教委員会での審査報告（③）、議会での陳情採択を踏まえ、存続のために最善の努力をしていくこととなります。

◆③総務文教委員会の陳情審査報告

審査結果は「陳情を採択」。委員会の意見は「町（④）においては、チセヌプリスキー場存続の判断に当たっては、改めて町民に対する説明を行い、その意向に配慮し判断されたい。」

* 陳情の趣旨は「チセヌプリスキー場の営業継続の方向性を探り、存続のための検討を切望する」

◆④町のスタンス（H25.9.17町長行政報告より）

「平成26年度以降の運営につきましては、町議会の皆様のご意見をお聞きすると共に、再度、町政懇談会（⑤）等で町民への説明と周知（⑥）を行い、また経済の動向や財源等の確保も考え合わせながら、再開について検討をしてみたいと考えております。」

◆⑤町政懇談会スケジュール

毎年、12月上旬から1月中旬頃まで、町内各地区の12ヶ所ほどで開催されています。

◆⑥町民の皆さまにお願い

チセヌプリスキー場に関してご意見がある場合は、ぜひ町政懇談会に参加して頂ければと思います。

◆その他

議会や行政をここまで動かしたのは、陳情等に行動された方々です。あらためて敬意を表させていただきます。

いいね！ 219 ツイート

posted by NPO法人 資格試験 at 23:52 | [Comment\(2\)](#) | [チセヌプリスキー場 / 雪秩父](#)

この記事へのコメント

いつも情報提供ありがとうございます。チセヌプリの再開に向けた可能性が示されたことを嬉しく思います。これからも宜しくお願いします。

Posted by まっち at 2013年09月25日 00:38